

 <h1 style="margin: 0;">会津大学 後援会だより</h1>	<p>第55号 発行：会津大学後援会(事務局 学生課) 発行日：2026年3月1日 住所：〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀 電話：0242-37-2515 URL：https://u-aizu.ac.jp/</p>
---	--



学長あいさつ
「Times Higher Education
世界大学ランキングについて」
会津大学長 東原 恒夫

今回は、皆様も新聞等で時折ご覧になる大学ランキングについて述べたいと思います。特に、英国の教育専門誌Times Higher Education (THE)が毎年10月に発表する、世界的に定評のある「THE世界大学ランキング」を中心に述べます。2025年10月発表の2026年版ランキングでは、世界の大学の内、115ヶ国・地域の2191校を教育、研究、国際性などの基準で順位付けしています [1]。個別の評価指標につきましては後述しますが、英国オックスフォード大学が10年連続トップで、米国マサチューセッツ工科大学が続きます。

日本からは、約800校ある大学の中から115校がランクインしました [2]。この国別ランクイン数は世界全体で3位です。下表に国内の大学の順位を15位まで示します。東京大学(26位)をトップに、京都大学(61位)、東北大学(103位)が続きます。ここで、カッコ内は世界ランキングを示します。8位までは旧帝大7校と東京科学大学、筑波大学がランクインしています。会津大学は11位、公立大学ではトップであり、3年連続でこの位置を保っています。

次に、個別の評価指標から見える本学の強みについて考えてみます。評価指標は、「教育」、「研究環境」、「研究の質」、「産業界への貢献」と「国際性」の5つからなり、それぞれが、また細分化されて評価されます。本学の場合は、「国際性」が国内1位であり、ここ4年以上この

位置をキープしています。さらに、「研究の質」は、この2年間、順天堂大学、東京大学に続き国内3位と、研究論文が高い評価を受けています。これらの高い評価には、10年間続いた「文科省スーパーグローバル大学創成支援事業(SGU)」での国際性強化や、2020年度に導入した「研究クラスター制」というチーム型研究手法の推進などが大きく寄与していると考えています。今後とも世界大学ランキングを本学の強みと弱みを把握する指標として活用していきたいと考えます。

なお、THEでは教育と国際性を中心に評価した「THE日本大学ランキング」も隔年で公表していましたが、昨年4月発表の2025年版をもって終了となりました。ちなみに、本学はこの2025年版THE日本大学ランキングでは27位、公立大学では国際教養大学に続き2位でした。

THE 世界大学ランキング 2026 の国内順位

- 1位 東京大学 (26位)、2位 京都大学 (61位)
3位 東北大学 (103位)、4位 大阪大学 (151位)
5位 東京科学大学 (166位)
- ※2024年10月に東京工業大学・東京医科歯科大学が統合
- 6位 名古屋大学 (201-250位)、7位 九州大学 (301-350位)
8位 北海道大学、筑波大学 (351-400位)
10位 順天堂大学 (501-600位)
11位 広島大学、慶応義塾大学、神戸大学、会津大学 (601-800位)
15位 和歌山県立医科大学、早稲田大学 (801-1000位)

[1] Times Higher Education 公式ページ、「World University Rankings 2026」<https://www.timeshighereducation.com/world-university-rankings/latest/world-ranking>

[2] Between 情報サイト、「THE 世界大学ランキング 2026-東大は26位、京大は61位」
<https://between.shinken-ad.co.jp/detail/2025/10/WUR2026.html>

2025年度秋季学位記授与式・秋季入学式を開催しました

学位記授与式

開催日：2025年9月17日(水)

秋季学位記授与者：

【学部】16名

【大学院】博士前期課程37名、博士後期課程5名



入学式

開催日：2025年10月1日(水)

秋季入学者：

【学部】4名、

【大学院】博士前期課程20名、博士後期課程10名



学生の活動紹介 ～公認サークル <A-PxL>～

こんにちは!会津大学公認サークルの A-PxL と申します。A-PxL と書いてアイズピクセルと読みます。私たちは VR や AR のアプリを開発するサークルです。VR 系のサークルとしては日本でも屈指の歴史を誇ります。

【普段の活動】

基本週 2 回の活動です。年度の前半は新生にプログラミングやモデリングなどを教える勉強会を開催しています。後半は自分の成果などについてのプレゼン会や、さらなるレベルアップを目指した勉強会を行っています。



【アプリ制作】

夏休みと春休みに 4~5 人のチームを組み、協力して 1 チーム 1 つの VR アプリを制作します。現時点では制作のしやすさから VR のゲームアプリがほとんどですが、将来的には AR やゲーム以外のアプリも制作したいと考えています。過去に制作した作品は以下のリンクからご覧いただけます。

<https://sites.google.com/view/a-pxl/introduction>

【イベント出展】

例年、制作したアプリは学園祭での展示のほか、夏冬のコミックマーケットに出展して無料で配布しています。また、2025 年度はとてまたくさんの展示の機会をいただきました。近場では会津若松市の子供向けイベントや会津大学のパソコン甲子園併設イベントに出展したほか、会津若松市の高齢者向け講座の講師も勤めさせていただきました。遠方では東京での VR イベントや北海道での VR イベント、中央大学の学園祭に出展しました。来年度も積極的に展示を行っていく予定です。



【受賞歴】

2024 年度には日本の学生向けの VR のコンテストでは最大となる「IVRC」にて、メタバース部門の総合優勝をいただくことができました。今後も様々なコンテストや大会に参加していく予定です。



【メディア出演】

2025 年度は福島中央テレビのイベント「中テレ祭り」にて、タレントさんや最新技術を使用したオリジナルゲームを制作し展示しました。それに合わせて「ゴジてれ」にて特集も制作していただきました。動画はこちらからご覧いただけます。

URL:<https://youtu.be/epFK5xJW8T0?si=M8vVo5T-EVSOtw-B>

NHK ラジオ「おでかけNandary」にも会津大学での収録の際に出演しました。

A-PxL にはとても優秀な人が数多くいて、切磋琢磨して自身のスキルを磨き続けられます。チームでのアプリ開発や大勢の来場者が訪れる場での展示など、普通はできない経験もできるサークルです。来年度以降もこれまで以上に精力的に活動を続け、A-PxL の名を全国に知らしめられるように努力してまいります。

会津大学学園祭 -蒼翔祭- の紹介 <実行委員長 鈴木 貴彦さん>

みなさんこんにちは！会津大学学園祭実行委員会です。私たちは会津大学学園祭、通称「蒼翔祭」の企画・運営に向け、日々活動をしています。

今回は今年度あった学園祭のプログラムや開催までのエピソードについて紹介します。

改めまして、今年度も蒼翔祭にご来場いただきまして、誠にありがとうございました！当日は雨も降る中ではありましたが、2日間合わせて、約2,600人の来場者数となりました。

さて、今年度の学園祭の主なプログラムですが、以下のようになります。

<新規企画>

・Save the UoA ・サバゲーAizu-PEX ・あかべこがーる・お絵描きバトル ・バルーンファイト

<既存企画・発表等>

・大抽選会 ・こども広場 ・ドローン体験会 ・有志企画 ・花火 ・ゲスト出演 ・露店 ・各サークル企画 ・ステージ発表

今年度の注目の新規企画は、「サバゲーAizu-PEX」と「お絵描きバトル」の2つでした。

まず「サバゲーAizu-PEX」は、レーザータグを用いたサバイバルゲームです。いわき市のサバイバルゲーム関連企業のご協力のもと開催され、怪我の心配がなく安全に楽しめることから、子どもから大人まで幅広い世代に人気の企画となりました。

続いて「お絵描きバトル」は、自身で描いたキャラクターをコンピュータに読み込ませ、他の参加者の絵と対戦させるゲームです。驚くことに、このゲームは委員会のメンバーによって開発されました。子供広場の一角にありましたが、小学生から大学生の間で人気になりました。



さて、今年度は多くの新しいことに挑戦した一年となりました。特に、来場者の方々に向けたシステム構築は大きな取り組みだったと感じています。昨年度までは、入場時にパンフレットやチラシを配布する形が中心でしたが、今年度は「来場予約」や「LINE bot」の導入、ホームページの充実化など、さまざまな面でアップグレードを行いました。その結果、より「会津大学らしい」学園祭になったのではないかと感じています。もちろん、技術面以外でも新たな企画や取り組みに挑戦する中で、思うように進まず断念せざるを得なかったことも多くありました。

準備が進み開催当日が近づく中、台風が直撃する可能性があるというトラブルにも見舞われました。コロナ禍以降、雨天開催の経験がなかったこともあり、スタッフ一同、雨や台風への対応が分からず、混乱と不安の一週間を過ごしたことは忘れられません。幸いにも台風は進路を逸れ、初日のみ雨が降る結果となり、大きな支障が出ることなく無事に開催することができました。

このようなさまざまな変化や困難に対応してくださった関係者の皆さま、そして共に最後まで駆け抜けてくれた委員会のメンバーの皆さんには、感謝の気持ちしかありません。委員会を率いる立場ではありましたが、多くの方々に支えられ、非常に多くの学びと思い出を得ることができました。本当にありがとうございました。

最後に、来年度の蒼翔祭について少し告知させていただきます。来年度の開催日は、今年度から一日ずれ、2026年10月10日・11日となります。10月第2週の土日と覚えていただければと思います。

来年度も多くのお客様にご来場いただけることを、心よりお待ちしております。さらに進化した蒼翔祭に向けて準備を進めてまいりますので、今後とも温かく見守っていただけましたら幸いです。

会津大学の国際化、2025年度海外派遣プログラム参加学生報告

～会津大学学生課国際係・企画推進本部 国際戦略室～

会津大学では、国際競争力の向上と国際的に活躍できる人材の育成ため、学生に国際化プログラム等を提供しています。今回は、海外インターンシップに参加した学生の声を紹介します。

2025年度派遣実績 45名

【海外留学】

- ・海外留学準備のための英語体験プログラム 18名
- ・短期留学プログラム(ローズハルマン工科大学、ワイカトカレッジ、マレーシア科学大学) 17名
- ・中期留学プログラム
(ローズハルマン工科大学、オストバイエルンレンゲースブルク応用科学大学、カールスルーエ応用科学大学) 3名

【海外インターンシップ】

- ・短期ダナンインターンシッププログラム 4名
- ・短期中国大連インターンシッププログラム(DNAプログラム) 3名

【海外短期インターンシッププログラム】

派遣先機関名:FPT 大学、Paracel Technology Solutions(ベトナム・ダナン)

派遣期間:1週間(FPT 大学) + 4週間(Paracel Technology Solutions)の合計5週間

氏名(学年): 水谷 祐貴(派遣時:学部4年)

私がこのプログラムに参加した理由は主に3つあります。1. 実践経験の獲得、2. ベトナムへの興味、3. 海外企業での実務体験、の3つです。結論として全体的に満足していて、特に、2について非常に満足しています。

- 1 実践経験の獲得についてです。私は、大学生活では主に授業などに力を入れていました。ゆえに実践経験が不足していて、将来の就職を考えると不安がありました。このインターンシップのおかげで、今まで授業で学んだことをどのように応用すればいいのか理解を深めることができました。ただ、今後、このプログラムに参加することを考えている人にアドバイスがあります。中期のインターンシップも考慮してみたいかがでしょうか。私は選びませんでした。中期のベトナムインターンシップは約15週間もあります。そちらの方が、実務経験はより得られるでしょう。5週間のインターンシップだと企業に勤務できる日は約18日間と限られていたため、どうしても得られる経験は限定的になってしまうと感じました。ただ、これは、自分でインターンシップ先企業を選べるので、それに左右される部分もあるかと思います。



- 2 以前からベトナムに興味がありました。実際に5週間も住むことができ、肌でベトナムの雰囲気を感じることができて満足しています。FPT 大学で出会ったベトナム人学生や他の日本人学生とも交流することができました。ベトナム料理は美味しく、日本よりもリーズナブルに楽しむことができました。機会があればまたベトナムに来たいと考えています。
- 3 海外企業でのインターンシップに興味がありました。このプログラムは、将来海外で働くことに興味がある人におすすめだと思います。会津大学と協定先の FPT 大学がサポートしてくれるので、自分一人でインターンシップ先を見つけるよりも非常に心強く感じました。

総合的に、とても充実したインターンシップを経験することができました。支援してくださった企業様、お世話になった皆様、本当にありがとうございました。

2026年度も同様のプログラムを展開する予定です。

今後も、学生が参加できる国際交流活動を支援し、国際交流・海外留学の推進につとめてまいります。

※本学の国際交流については、下記からご覧いただけます。

■国際戦略・国際交流 <https://u-aizu.ac.jp/osip/>

<https://u-aizu.ac.jp/campus/international/>

■プログラムに参加した学生のレポート <https://u-aizu.ac.jp/osip/dispatch/report/>

■海外の協定大学との連携 <https://u-aizu.ac.jp/osip/school/index.html>

学生の活動紹介 ～ヅ大を推す会 <北島 里紗さん>～



ヅ大を推す会に所属しています、修士1年の北島里紗です。ヅ大を推す会は、「会津大学の魅力をもっと多くの人に知ってもらいたい」という思いを持った女性メンバーが集まった団体です。オープンキャンパスでの高校生相談会、大学パンフレットの別冊作成、企業の方とのキャリアイベント共催、FM愛'Sの「きまぐれラジオ」出演など、学内外を問わず幅広く活動しています。

そのような活動の中で、今年は福島県庁が実施している人口創生プロジェクト「ふくしま共創チーム」に、ヅ大を推す会のメンバーとして参加させていただく機会をいただきました。未来を担う若者の意見を政策に取り入れたいという県知事の思いを伺い、自分たちの視点が福島をより良くする一助になればと思い参加しました。

2回のワーキングでは県内企業の方々と「働きたいと思える環境」や「地域への愛着」について議論を行い、知事懇談会や新春座談会では県知事と直接意見交換をさせていただきました。そして2月18日の活動報告会では、企業や福島県庁の皆様

に学生目線での意見を発表しました。

今回の活動を通して強く感じたのは、「他県に出ることを止める」のではなく、「戻ってきやすい環境」「戻りたいと思える環境」をつくることの重要性です。働きたいと思える職場環境、人とのつながりを生む地域コミュニティ、そして不便を感じない暮らし、この3つがそろふことが地域の魅力につながるのだと感じました。進学や就職で一度県外に出ることは自然な流れであり、その後選択肢として福島が残ることが大切だと考えています。

さらに、この活動を通して県内企業の方々と新たなつながりも生まれ、今後の行動の幅が広がるきっかけになったと感じています。私は大学進学をきっかけに初めて会津に来て、学部から大学院までの5年間を過ごしました。その中で、自然の豊かさや歴史、文化、人の温かさなど、会津には多くの魅力が詰まっていることを実感しました。

そんな素敵な地域が、これからもより魅力的で住み続けたいと思える場所であり続けるよう、この経験を大切にしながら、まずはヅ大を推す会のメンバーとして、そして卒業後もどのような立場になっても福島との関わりを持ち続け、自分なりの形で地域に貢献していきたいと思えます。



学内ニュース

1 スキルアップ奨励事業

学生のコンピュータの専門知識及び語学力の向上を図るため、情報処理技術者試験の合格者及び TOEIC 等の語学試験の高得点獲得者に奨励金を支給しています。該当人数は以下のとおりです。(1月末時点)

〔情報処理技術者試験〕

■応用情報技術者	7名	(1年生(1)、2年生(1)、3年生(4)、4年生(1))
■情報処理安全確保支援士	1名	(1年生(0)、2年生(0)、3年生(1)、4年生(0))
■ネットワークスペシャリスト	2名	(1年生(0)、2年生(0)、3年生(1)、4年生(1))

〔TOEIC〕

■600点以上730点未満	42名	(1年生(21)、2年生(7)、3年生(3)、4年生(11))
■730点以上860点未満	32名	(1年生(13)、2年生(8)、3年生(5)、4年生(6))
■860点以上	4名	(1年生(1)、2年生(2)、3年生(0)、4年生(1))
■Speaking110点以上	1名	(1年生(0)、2年生(0)、3年生(0)、4年生(1))
■Speaking130点以上	4名	(1年生(1)、2年生(2)、3年生(1)、4年生(0))
■TOEIC 受験料補助	2名	(1年生(1)、2年生(1)、3年生(0)、4年生(0))

2 就職活動交通費、宿泊費補助事業

首都圏等、遠方で就職活動をすることが多くなる学生に、公共交通機関の利用に伴う交通費と宿泊費を補助する就職活動交通費及び宿泊費補助事業を実施しています。

2020年度から新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンラインでの採用選考が増加したため、補助件数は減少傾向が見られます。

■交通費	3・4年生 6名
■宿泊費	3・4年生 5名

3 研修助成事業

学生の国際学会及び研修会等の参加を奨励するため、海外で開催される国際学会において研究成果を発表する学生や、国内外を問わず、学生の指導教員が有意義と認める研修会等へ参加する学生に対し、旅費の一部を助成しています。

■国内学会・研修会への助成	1名
---------------	----

4 クラス活動補助事業

教員と学生同士の日常的な結びつけを強め、常に気軽に相談し合える環境を作るため、クラス単位の活動(食事会、レクリエーション活動)に係る経費の一部を助成しました。

■利用クラス数	8クラス
---------	------

5 朝食定期券助成

学生の健全な食生活の維持と向上を目的に「朝食定期券」の購入金額の一部を食堂と協力し助成しました。多くの学生が大学で朝食をとり、講義に臨んでいます。

2025年度も、学生の経済的支援するため、特別価格として、一か月分を1,500円で提供しました。(前期4月～7月、後期10月～1月に実施)

■利用枚数計	1,248枚 (助成額計 5,255,064円)
--------	--------------------------

6 保護者のための就職活動支援

後援会では、保護者のみなさま向けの就職支援サイトを開設しました。また、あわせて保護者向けの就職支援セミナー動画を配信しています。

1. 就職支援サイト

URL: <https://career-book.jp/login>

2. 就職支援セミナー動画

URL: https://web-int.u-aizu.ac.jp/official/students/sad/career/support_association/seminar_support_association.pdf

2026年度版のID、パスワードについては、準備ができ次第ご連絡いたします。(2026年4～5月頃予定)
なお、ログイン方法等、不明点ございましたら事務局までお問い合わせください。

2026年度 後援会事業予定

- 通年・新入生クラス活動支援事業
- ・就職活動交通費・宿泊費補助事業
 - ・ボランティア活動費補助事業
 - ・スキルアップ奨励金事業
 - ・朝食定期券補助事業
 - ・保護者のための就職支援サイト運営

- 4月 後援会総会および
第1回後援会役員会
- 7月 学生会・学園祭実行委員会への助成
- 8月 後援会だより56号発行
- 10月 第2回後援会役員会
- 3月 後援会だより57号発行
第3回後援会役員会
卒業記念パーティー

※上記はあくまでも予定であり、時期や内容等は変更になる可能性があります

■ 就職相談・就職支援

本学では、学生の希望や適性に応じた個別サポートを重視し、学生一人ひとりの進路実現を支えるきめ細かな就職支援を行っています。

進路選択のアドバイスをはじめ、履歴書・エントリーシートの添削、模擬面接など、実践的な支援を実施しています。

また、学内ではキャリアフェアや業界・企業説明会を開催し、多くの企業と学生をつなぐ機会を提供しています。

その結果、多くの卒業生が、高度情報社会を支える人材として活躍しています。専門性と実践力を兼ね備えた人材育成と、手厚いキャリア支援体制が、会津大学の強みです。

■ 学内就活関連イベント

就職支援室では、学生のニーズや企業の採用選考方法にあわせ、説明会等を実施しています。

◎会津大学キャリアフェア（県内・外企業）2025年6月17日・18日・19日

参加企業：I-UPスタジオ（任天堂グループ）、日立ソリューションズ東日本、東芝情報システム、キオクシア、JAL デジタル、東日本旅客鉄道（JR 東日本）、SIGMA、信越半導体、シンク、会津オリンパス、三菱総研 DCS、電通総研 IT、タンガロイ、福島キャノン、JFE システムズ、東日本計算センター、総合警備保障、理想科学工業など61社（順不同）

◎業界・企業説明会（県内企業）2025年12月11日・12日

参加企業：アルプスアルパイン、エフコム、日東紡績、AGC エレクトロニクス、東邦情報システム、F-REI（福島国際研究教育機構）など21社（順不同）

上記のほか、企業が個別に説明会を実施する個別企業説明会等も随時ご案内しています。

■ 2025年度会津大学就職内定率(2026年1月現在)

【学部】	進路	希望者数	決定者数
(1) 就職	●民間企業	148	142
	(就職内定率)		(95.9%)
	●教員	0	0
	●公務員・団体等	4	3
	起業・家業	1	0
	就職 合計	153	145
(2) 進学	■本学大学院	62	46
	■他の大学院	4	3
	■海外の大学院	1	1
	進学 合計	67	50

【大学院】	進路	希望者数	決定者数
(1) 就職	●民間企業	58	56
	(就職内定率)		(96.6%)
	●教員	0	0
	●公務員・団体等	0	0
	起業・家業	1	1
	就職 合計	59	57
(2) 進学	■本学大学院	20	10
	■他の大学院	4	3
	■海外の大学院	0	0
	進学 合計	24	13

お知らせ

● 会津大学事務局・後援会事務局からのお知らせ

2026年3月19日に2025年度春季学位記授与式を執り行います。保護者・来賓列席のもと開催しますが、会場（会津大学講堂）内の保護者席には限りがあり、卒業生一人につき保護者お一人の参加でお願いしております。なお、式終了後、後援会主催で卒業パーティーを学生食堂で開催いたします。保護者の方々も無料でご参加いただけますので是非ご参加ください。

● 学生課からのお知らせ

〔 授業料徴収時期について 〕

以下の日程で口座振替による引落請求をさせていただきますので、前日までにご準備くださいますようお願いいたします。

- 前期授業料 5月末日
- 後期授業料 11月末日

〔 卒業記念アルバム 〕

卒業アルバムは、(株)メディア出版新潟支社が作成・販売し、予約も同社が直接受け付けます。なお、詳細につきましては別途案内いたします。

〔 成績表の保護者への送付 〕

ご家庭においても大学での学修状況を確認いただくとともに、大学生活の話をするきっかけとしていただきたく、保護者の皆様へ成績表をお送りしています（例年3月中）。

4月上旬になってもお手元に届かない場合は、御手数でもご連絡をくださいますようお願いいたします。

■連絡先 教務係 0242-37-2600

〔 転居等による住所の変更 〕

保護者あての送付物が「転居先不明」で戻ってくる事例が多く見受けられます。

以前大学に届出いただいている住所から変更した場合は、速やかに「連絡先変更届」をご提出くださるようお願いいたします。

■連絡先 学生支援係 0242-37-2515

2026年度 会津大学教務日程(予定)

【前期(第1・2学期)】

3月2日～4日	履修登録期間
4月1日～6日	健康診断
4月2日	入学式
4月2日～6日	新入生オリエンテーション
4月7日	前期・第1学期授業開始
5月13日、20日	内科検診
6月3日～9日	第1学期試験
6月10日	第2学期授業開始
7月31日～8月6日	前期・第2学期試験
8月7日～9月30日	夏季休業

【後期(第3・4学期)】

8月31日～9月2日	履修登録期間
10月2日	後期・第3学期授業開始
10月10日、11日	蒼翔祭
11月30日～12月3日	第3学期試験
12月4日	第4学期授業開始
12月24日～1月3日	冬季休業
2月5日～10日	後期・第4学期試験
2月16日、17日	卒業論文発表会
3月1日～31日	春季休業
3月19日	学位記授与式